

教科名	地理歴史	科目	歴史総合	週授業時間	2
-----	------	----	------	-------	---

### 1. 教科書および副教材・参考書

教科書： 歴史総合 わたしたちの歴史 日本から世界へ (山川出版)

資料集： 歴史総合資料集 (山川出版)

副教材： 歴史総合 わたしたちの歴史 日本から世界へ ノート (山川出版)

### 2. 授業の目標および内容

「歴史総合」では、人間の歩みについて、近代・現代に焦点をあて、世界とそのなかにおける日本の歩みと関連付けながら学習します。ここ数百年の日本の歴史は、海外の動向を無視して理解することがほとんど不可能といってよいでしょう。それは、日本が海外の動きから切り離されて歩んでいるわけではないからです。現在の国際問題もその一つです。そして、世界とのつながりは、経済の相互依存が進むほど、人の移動が多くなるほど、そして情報の流通が速くかつ容易になればなるほど、密接になります。歴史総合では、人類の歴史のもっとも新しい部分を、言い換えると人間の歴史の到達点を学ぶことでもあります。人間は、今日に至るまでの歴史で、何をどこまで成し遂げたのかについて考えてみましょう。それは、今日の日本と世界の国々の政治・経済・社会・文化あるいはそれらの相互作用について学ぶことでもありますし、現代に生きる1人の市民、国民、あるいは地球市民として基本的教養あるいは知識でもあります。「地理総合」や「公共」の科目で学ぶこととも接続し、また重ねて考えていきます。

### 3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 5月	二次 7月	一次 10月	二次 12月	期末 3月
学力試験	なし		なし		2月

### 4. 内容・難易度について

定期試験：100点満点で出題します。

学力試験：歴史総合・地理総合・公共の3科目100点満点で出題します。

### 5. 課題・補習について

授業に応じた課題を毎回出す予定です。ロイロノートで提出して下さい。また、夏休みなどの長期休業期間はレポートの作成なども課していきます。主題や内容等については事前の授業で指示します。

### 6. 評価の観点

定期試験の得点を基準としながら、課題の提出状況などを総合的に評価します。

7. 授業計画

学期	単元	学習内容	備考
1	歴史の扉 第1部近代化と私たち	歴史と私たち / 歴史の特質と資料 ①18世紀の世界とアジア ②産業革命 ③アヘン戦争と日本 ④日本の開国 ⑤日本開国期の国際情勢 ⑥開国後の日本社会 ⑦市民革命と国民統合 ⑧明治維新 ⑨富国強兵と文明開化 ⑩日本の明治初期の外交 ⑪大日本帝国憲法の制定 ⑫日本の産業革命と日清戦争 ⑬帝国主義 ⑭日露戦争と韓国併合 ☆近代化のまとめ	ロイロノートを使用して、双方向的に授業を進めていく。
2	第2部 大衆化と私たち	①大衆運動の芽生え ②第一次世界大戦 ③第一次世界大戦と日本 ④ロシア革命とその影響 ⑤社会運動の広がり ⑥国際協調 ⑦アジアの民族運動 ⑧大量生産・大量消費社会 ⑨世界恐慌 ⑩独裁勢力の台頭 ⑪日本のアジア侵出 ⑫第二次世界大戦 ⑬第二次世界大戦と日本 ⑭第二次世界大戦の終結 ⑮戦後国際秩序 ⑯冷戦の始まり ⑰日本の戦後改革と日本国憲法 ⑱日本の独立 ☆大衆化のまとめ	ロイロノートを使用して、双方向的に授業を進めていく。
3	第3部グローバル化と私たち	① 第三勢力の登場 ②冷戦の固定化と「雪どけ」 ③冷戦の展開 ④55年体制と安保闘争 ⑤高度経済成長の光と影 ⑥ベトナム戦争とアメリカ ⑦経済構造の変化 ⑧日本の経済大国化 ⑨アジアの経済成長 ⑩社会主義の停滞と新自由主義 ⑪冷戦の終結 ⑫冷戦後の地域紛争 ⑬地域統合 ⑭現代世界の諸課題 ⑮日本の諸課題	ロイロノートを使用して、双方向的に授業を進めていく。

